

ATファイル

ギルガメス軍試作機&旧型機

ATH-11-SA

ガステイドッグ

機体クラス H カスタムポイント 15 基本価格 95,000 開発 ウッドヘルト社

DATA

ATH-14-SAに代わる宇宙降下兵団の次世代機として計画された機体。特別な新機軸を採用せず手堅く堅実な設計でまとめられた機体であったが、あまりにも多くの要求を受け入れすぎたために焦点がぼけて、実際には極めて扱いにくい機体となってしまった。先行量産型のほとんどはのちに情報部へと渡り、特殊任務に従事した。

基本性能

射撃修正	: +3	センサー性能	: ±0	ローラーダッシュ	バーニア(宇宙用)
格闘修正	: +3	装甲値	: 7	速度	: 6
反応修正	: -4	HP	: 30	旋回値	: 3
パワー	: 8				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	8	±0	∞
ダブルパイルバンカー(右)	10	-3	7
ダブルパイルバンカー(左)	10	-3	7

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
11mmMG	7	-7	±0	-7	-15	40	10	×/○
GAT-45 ブラッディライフル	9	-5	±0	-4	-8	50	15M	×/○
:付属グレネードランチャー	10	-14	-6	-11	-14	60	1	○/×

カスタマイズ

出力強化レベル1(2)	反応速度強化レベル1(4)	強化型宇宙用バーニア(2)	11mmMG(1)	ダブルパイルバンカー(2)×2
強化型グライディングホイール(2)				

C・ATM-08-SA

オクトバ

機体クラス M カスタムポイント 5 基本価格 18,000 開発 クロア星系軍

DATA

ギルガメス陣営において独自にATを開発・生産していた惑星クロアの正式AT。宇宙戦闘を重視しており、オプションなしで活動できた。しかし、停戦の8年前にバラント軍の攻撃で惑星クロアは壊滅し、ギルガメス軍もこの機体を全て退役させた。現在では同機を幻のATと呼ぶ者もいる。

基本性能

射撃修正	: ±0	センサー性能	: ±0	ホヴァリング	バーニア(宇宙用)
格闘修正	: ±0	装甲値	: 5	速度	: 5
反応修正	: ±0	HP	: 25	旋回値	: 2
パワー	: 6				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	6	±0	∞

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
GAT-19 ミッドマシンガン	9	-3	+1	-5	-11	50	5M	×/○
GAT-49min ペンタトルーパー	9	-2	+2	-6	-12	30	6M	×/×

カスタマイズ

宇宙用バーニア(0)	ホヴァリングノズル(0)			
※優れた設計により、BPスペース+1				
※改造困難により、カスタム・ポイント+3				

H・ATM-13-ST
ポップアイ(マティオン)

機体クラス M カスタムポイント 2 基本価格 20,000 開発 ヒューラ星系軍

DATA

ギルガメス陣営において独自にATを開発・生産していた惑星ヒューラの正式AT。バラント軍のB・ATM-03から多大な影響を受けたため、将兵からは”ファッティの皮を被ったスコブドッグ”と呼ばれていた。“ポップアイ”はギルガメス軍の呼称で、ヒューラ星系軍の正式名称は“マティオン”である。

基本性能

射撃修正	: ±0	センサー性能	: ±0	ローラーダッシュ	
格闘修正	: ±0	装甲値	: 6	速度	: 6
反応修正	: -6	HP	: 25	旋回値	: 3
パワー	: 7				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞
アームパンチ(右)	7	±0	16M
アームパンチ(左)	7	±0	16M
レッグアンカー(右)	10	-7	16M
レッグアンカー(左)	10	-7	16M

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
ワイヤーアーム	0	-30	×	×	×	5	16M	×/×
ワイヤーアーム	0	-30	×	×	×	5	16M	×/×
GAT-19 ミッドマシンガン	9	-3	+1	-5	-11	50	5M	×/○
GAT-49min ペンタトルーパー	9	-2	+2	-6	-12	30	6M	×/×

カスタマイズ

ワイヤーアーム(1) × 2	グライディングホイール(0)	レッグアンカー(0)	
----------------	----------------	------------	--

ATM-FX1 VR-MAXIMA
ゼルベリオス

機体クラス M カスタムポイント 12 基本価格 不明 開発 メルキア軍

DATA

FX計画で開発されたATM-FX1の重装甲突撃仕様。大威力のパイルバンカーが装備され、従来のATをしのぐ圧倒的な戦闘力を持つ機体だったが、あまりにも技術的冒険をしすぎたことによりコストが増大。癖が強く、一般のパイロットには使いこなせない操縦性も相まって、わずか3機だけが制作されるにとどまった。

基本性能

射撃修正	: +5	センサー性能	: +5	ローラーダッシュ	
格闘修正	: +5	装甲値	: 8	速度	: 8
反応修正	: ±0	HP	: 25	旋回値	: 3
パワー	: 9				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	9	±0	∞
アームパンチ(右)	9	+5	7M
パイルバンカー(左)	15	-10	3

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
GAT-FX03M FXミッドマシンガン	9	-4	±0	-4	-7	55	20M	×/○

シールド	装甲値	+2
------	-----	----

カスタマイズ

構成パーツは不明。民間では外部装着型装備以外の改造は不可能。

P・ATH-Q01-DT

ホワイトオーナー

機体クラス H カスタムポイント 8 基本価格 29,600 開発 アポルガ王国軍

DATA

ベルゼルガと同じクエント星で製造されたカスタムAT。アポルガ国王の発注によって特別に製作されたもので、ギルガメス軍の登録コードでもベルゼルガとは別機体として区別されている。しかしながら、本機に搭載されたコンピュータとセンサーはベルゼルガと同等であり、その総合性能もベルゼルガに劣るものではなかった。

基本性能

射撃修正	: +2	センサー性能	: +5	ローラーダッシュ(砂漠対応)	
格闘修正	: +2	装甲値	: 6	速度	: 4
反応修正	: -3	HP	: 25	旋回値	: 3
パワー	: 8				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	8	±0	∞
パイルバンカー(右)	11	-3	3
パイルバンカー(左)	11	-5	∞

シールド	装甲値	+1
------	-----	----

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
ホワイトオーナー専用ロングライフル	9	-5	±0	-5	-10	50	12M	×/○

カスタマイズ

無意味な装飾レベル1(0)	出力強化レベル1(2)	気密/防水加工(0)	クエント製金属探知センサー(2)	取り外し型パイルバンカー(2)
ショルダーシールド(小)(1)	砂漠用グライディングホイール(2)	※クエント製金属探知センサーを除去した場合、射撃修正値/格闘修正値/反応修正値は、それぞれ+1/+1/-4となる		
※優れた設計により、カスタムポイント-1				

P-ATH-02-DT

ホワイトオーナー

機体クラス H カスタムポイント 5 基本価格 24,100 開発 アポルガ王国軍

DATA

P-ATH-Q01のレプリカ機体。ベースとなったのはギルガメス製H級ATであり、性能面ではオリジナルには及ばなかった。予備を含めて三十機生産された機体のすべてが、アポルガ王国近衛大隊第三儀仗中隊、通称「蒼穹の盾」に配された。

基本性能

射撃修正	: ±0	センサー性能	: +5	ローラーダッシュ(砂漠対応)	
格闘修正	: ±0	装甲値	: 6	速度	: 4
反応修正	: -5	HP	: 25	旋回値	: 3
パワー	: 7				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞
パイルバンカー(右)	11	-3	3
パイルバンカー(左)	11	-5	∞

シールド	装甲値	+1
------	-----	----

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
ホワイトオーナー専用ロングライフル	9	-5	±0	-5	-10	50	12M	×/○

カスタマイズ

無意味な装飾レベル1(0)	気密/防水加工(0)	取り外し型パイルバンカー(2)	ショルダーシールド(小)(1)	砂漠用グライディングホイール(2)
---------------	------------	-----------------	-----------------	-------------------